



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年1月30日

上場会社名 中山福株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 7442 URL <http://www.nakayamafuku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼営業本部長 (氏名) 石川 宣博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 五味 博明 TEL 06-6271-5393
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	33,497	△4.4	1,146	△10.0	1,850	△8.7	1,106	2.1
24年3月期第3四半期	35,043	7.6	1,273	17.2	2,026	16.4	1,083	10.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	54.84	—
24年3月期第3四半期	53.71	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	27,992	17,244	61.6	854.48
24年3月期	24,698	16,725	67.7	828.73

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,244百万円 24年3月期 16,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,237	△2.8	1,639	△7.8	2,551	△7.2	1,535	3.1	76.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	20,214,480株	24年3月期	20,214,480株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	32,808株	24年3月期	32,758株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	20,181,721株	24年3月期3Q	20,181,747株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	6
品目別売上高の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、一部には緩やかな回復の兆しがみられましたが、世界的な景気の減速懸念、外国為替の大幅な変動や原油価格の高騰、電力供給不足の不安及び電気料金の値上げ等もあり、先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社といたしましては、「より良い商品をより安く」提供するために、国内外において売れ筋商品の開発に取り組むとともに、販売の増強と安定した商品供給に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は334億97百万円(対前年同期比95.6%)となりました。

品目別売上高につきましては、

「ダイニング用品」は、耐熱食器、ステンレスボトル、レンジ小物用品等の売上高減少により81億70百万円(対前年同期比94.2%)となりました。

「キッチン用品」は、土鍋類、調理用小物用品等の売上高減少により129億24百万円(対前年同期比93.2%)となりました。

「サニタリー用品」は、歩数計、ヘルスメーター、トイレ小物用品、浴室小物用品等の売上高増加により52億19百万円(対前年同期比100.7%)となりました。

「収納用品」は、チェスト、押入れ収納小物用品、流し台収納ケース等の売上高減少により27億57百万円(対前年同期比93.7%)となりました。

「シーズン用品他」は、ガスストーブ、ラップ、殺虫剤等の売上高増加により44億25百万円(対前年同期比101.3%)となりました。

報告セグメント別売上高につきましては、「北海道・東北」が20億55百万円(対前年同期比91.9%)、「関東」が171億26百万円(対前年同期比96.1%)、「中部」が24億14百万円(対前年同期比89.5%)、「近畿」が67億20百万円(対前年同期比94.0%)、「中四国・九州」が51億20百万円(対前年同期比100.5%)、その他59百万円(対前年同期比122.7%)となりました。

損益面では、営業利益は11億46百万円(対前年同期比90.0%)、経常利益は18億50百万円(対前年同期比91.3%)、四半期純利益は11億06百万円(対前年同期比102.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品等の増加等により、前期末比32億94百万円増の279億92百万円となりました。有利子負債は、季節資金の借入れにより6億円となりました。純資産は、配当金の支払い等がありましたが、四半期純利益を11億06百万円計上し、その他有価証券評価差額金の減少等により、前期末比5億19百万円増の172億44百万円となり、自己資本比率は61.6%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想は、平成24年10月30日公表時から変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、天候・天災等の不確定要因等があるため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,434,311	4,833,105
受取手形及び売掛金	10,858,066	11,752,421
商品	2,791,783	3,693,593
その他	555,452	439,592
貸倒引当金	△2,433	△1,576
流動資産合計	17,637,181	20,717,137
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,149,578	2,052,166
土地	2,868,058	2,868,010
建設仮勘定	—	266,880
その他(純額)	155,862	136,689
有形固定資産合計	5,173,498	5,323,746
無形固定資産	12,861	14,511
投資その他の資産		
投資有価証券	1,468,674	1,428,985
その他	435,039	540,970
貸倒引当金	△29,035	△32,666
投資その他の資産合計	1,874,678	1,937,289
固定資産合計	7,061,039	7,275,547
資産合計	24,698,220	27,992,684
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,855,143	8,526,856
短期借入金	—	600,000
未払法人税等	659,971	377,914
賞与引当金	256,944	108,405
その他	601,379	617,980
流動負債合計	7,373,438	10,231,156
固定負債		
退職給付引当金	159,382	156,768
役員退職慰労引当金	437,132	357,296
その他	3,005	2,705
固定負債合計	599,519	516,769
負債合計	7,972,958	10,747,925

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,000	1,706,000
資本剰余金	1,269,032	1,269,049
利益剰余金	13,607,113	14,169,013
自己株式	△13,505	△13,554
株主資本合計	16,568,640	17,130,509
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	155,417	113,661
繰延ヘッジ損益	1,203	588
評価・換算差額等合計	156,621	114,249
純資産合計	16,725,261	17,244,758
負債純資産合計	24,698,220	27,992,684

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	35,043,628	33,497,002
売上原価	28,682,547	27,435,508
売上総利益	6,361,081	6,061,494
販売費及び一般管理費	5,087,303	4,915,358
営業利益	1,273,777	1,146,136
営業外収益		
受取利息	1,063	1,582
受取配当金	24,468	28,543
仕入割引	582,263	533,483
その他	147,468	144,601
営業外収益合計	755,263	708,211
営業外費用		
支払利息	1,928	1,977
その他	639	1,729
営業外費用合計	2,568	3,706
経常利益	2,026,472	1,850,640
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	1,177	742
特別利益合計	1,177	742
特別損失		
固定資産除却損	296	19,831
投資有価証券評価損	58,828	—
会員権評価損	300	—
特別損失合計	59,425	19,831
税引前四半期純利益	1,968,224	1,831,551
法人税等	884,233	724,745
四半期純利益	1,083,991	1,106,806

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高の状況

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		対前年同四半期 増減額 金額(百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ダイニング用品	8,677	24.7	8,170	24.4	△507
キッチン用品	13,870	39.6	12,924	38.6	△945
サニタリー用品	5,184	14.8	5,219	15.6	34
収納用品	2,942	8.4	2,757	8.2	△185
シーズン用品他	4,368	12.5	4,425	13.2	56
合計	35,043	100.0	33,497	100.0	△1,546